



かみすげたささのおか

上菅田笹の丘小学校 学校教育目標

自分大好き 仲間大好き

心かがやく上菅田笹の丘小学校

令和8年9月30日
上菅田笹の丘小学校
学校だより 10月号

学校 HP [ホーム - 上菅田笹の丘小学校](#)

「見えにくい成長に目を向けながら」

副校長 栗田 諭

9月は例年に比べ、涼しい日が多く過ごしやすかったように思います。一方で、台風の影響を含めて雨の日が多く、日常生活に影響の出るような降り方の日もありました。

10月は前期が終了し、子どもたちに「あゆみ」を渡します。この半年間の学習の様子を成績という形でお伝えさせていただきます。ぜひお子さんと内容を確認し、一緒に振り返っていただければと思います。なお、今年度から前期終業式と後期始業式を統合し、「期分け式」という形で前期と後期の区切りになるような形の式にしています。また、24日には運動会があります。徒競走や演技の様子をご覧ください、こちらでもお子さんの成長の様子を感じていただければと思います。



このように10月はお子さんの成長を目で見えて分かる、感じられる機会が多くあります。学校という教育活動の場ではあゆみや運動会の様子など「見える成長」に目が行きがちですが、実際に学校生活の中で私たち教職員が日々目にしているのは、数字や記録では表しにくい「見えにくい成長」です。例えば、以前は友達と意見が違うとすぐに言い合いになってしまっていた子が、相手の話を最後まで聞こうとする姿が見られるようになったり、自分のことで精一杯だった子が、困っている友達に自然と声をかけたりする場面があります。また、係活動や当番活動で自分の役割を最後まで果たそうとする姿や、失敗してもあきらめずにもう一度挑戦しようとする姿にも成長を感じます。

こうした変化は、一日一日を見ればとても小さなものかもしれませんが、しかし、半年前、一年前の姿と比べると、子どもたちは確実に前へ進んでいます。子どもたち自身も気付いていないような小さな成長を見つけ、認め、言葉にして伝えていくことは、学校だけでなく家庭においても大切なことだと思います。私も1人の親として日々自分の子どもと接していますが、忙しい生活の中でなかなか小さな成長を見つけ認めていくことは難しいなと感じています。しかし、こういう視点を常に忘れないようにしたいなと思っています。保護者の皆様も、ぜひ少しでもお子さんの小さな成長を見つけていただけると、子どもたちにとっても励みになり、喜びとなって、さらなる成長につながるはずです。



子どもたちの成長は、運動会の様子や成績だけでは測れません。日々の何気ない言動の中にこそ、その子らしい成長の跡があります。今後も学校は一人ひとりの小さな変化を大切に見守り、励ましてまいります。

